

NPO-JCC主催

国重浩一先生 特別講座（2日間）【録画視聴コース】

「ナラティブ・セラピーから考えるキャリアのカウンセリング
～社会的要請がありながらも、その人を人生をいかに
大切にできるのだろうか?～」



2024年7月13日・14日に開催されました特別講座「ナラティブ・セラピーから考えるキャリアのカウンセリング ～社会的要請がありながらも、その人を人生をいかに大切にできるのだろうか?～」の2日分の動画（ライブセッションは含まない）を視聴するコースです。

【講師】 国重浩一先生 ナラティブ実践協働研究センター (NPCC)所属

【申込期間】 2024年7月15日(月)～7月31日(水)

【視聴期間】 2024年7月22日(月)～8月31日(1か月)

【参加費】 一般: 16,000円(税込)、JCC会員: 14,000円(税込)

【お申込】 [Peatixサイト\(https://jcckouza1/\)](https://jcckouza1/)または JCCのホームページ(<https://npo-jcc.org/>)からお申込みください。

追伸: peatixサイトの国重先生特別講座録画視聴コース(<https://jcc24nk3.peatix.com>)は当方の設定ミスにより受付が終了していますことを深くお詫びいたします)

【講座で扱う主なテーマ】

- ・キャリアのカウンセリング・キャリア支援の大切さ
- ・社会正義のキャリア支援・社会正義の具体的なプラクティス
- ・社会正義、倫理、権力などに取り組むナラティブ・セラピーについて
- ・社会構成主義時代の考え方
- ・アイデンティティ、エイジェンシー、ティスコースという視点の重要性
- ・カウンセリングのライフゼッション・ティスカッション「キャリアのカウンセリングを受けながら、どのような悩みかがあるか？」など

今回、ナラティブ・セラピーから、いわゆるキャリアの領域でのカウンセリングをどのように取り組むことができるかについて、検討していきたいと思います。これは、制度上規定されていることをいかに忠実にこなすことができるのかという視点ではなく、制度上規定されるものがあっても、いかに目の前にいる相談者のことを中心化して、カウンセリングをすすめることができるのかという視点からの検討になります。すべきことの正解を提供することはできませんし、するつもりもありません。それよりも、人の人生やキャリアに関わる際に、どのようなことを考え続けることが大切になるのかを検討していきます。

【講師紹介】

国重浩一（くにしげこういち）ナラティブ実践協働研究センター所属
ニュージーランド、ワイカト大学カウンセリング大学院修了。日本臨床心理士、ニュージーランド、カウンセラー協会員。2013年に移民や難民に対する心理援助を提供するためのニュージーランド現地NPO法人ダイバーシティ・カウンセリング・ニュージーランドを立ち上げる。2019年には東京に一般社団法人ナラティブ実践協働研究センターを発足。日本キャリア開発研究センター理事。2023年9月から拠点をニュージーランドから滋賀県大津市に移す。

著書に、『ナラティブ・セラピーの会話術』『震災被災地で心理援助職に何ができるのか？』『ナラティブ・セラピーのダイアログ』『ナラティブ・セラピー・ワークショップ BOOK I & II』『もう一度カウンセリング入門』など。

お問い合わせ先 : JCC事務局 電話番号 03-6806-0693

メールアドレス : info@npo-jcc.org ホームページ : <https://npo-jcc.org/>